

2月

平成2年
1990

横浜市関係

1―市婦人会館で第六回横浜生涯教育学級研究集会が開かれる

3―ボート発祥の地・横浜で「第一回横浜ボートの集い」開催。▽市内二七社で構成する「ヨコハマベストコレクション」、「横浜グッズ」の常設展示場を開設

6―横浜市長職務代理人宮原宏一郎助役、平成二年度予算案を発表。一般財源四五〇億円留保の「骨格的予算」。一般会計、九九四七億三、三八六万円。前年比で〇・四％増

11―第二回ヨコハマ映画祭、市民文化会館内ホールで開催。▽横浜臨海部再開発に伴う電波障害に取り組み「横浜都心部電波対策協議会」設立

13―野毛地区の住民、MM21線の事業免許取り消しなどを求める行政訴訟を横浜地裁に提訴

15―細郷道一横浜市長（74歳）、心不全で死去

16―89デザインイヤーフォーラム（会長・石川六郎日本商工会議所会頭）、横浜のアーバンデザイン行政など四事業を日本デザイン大賞に決定

17―細郷道一横浜市長の告別式。三二〇〇人が参列

19―第一回市会臨時会開催。市長追悼

20―第一回市会定例会開催（3/20）。

自治体・国・社会

2―大蔵省、一九八九年の国際収支（速報）を発表。経常黒字五六九億七、五〇〇万ドル。前年比二八・五％減。5―ソ連共産党拡大中央委員会総会開催（7日）。複数政党制の容認、党議長制の導入、大統領制の導入などの改革を盛り込んだ党基本方針案を採択。▽都市銀行一三行と地方銀行六四行の現金自動支払機オンライン提携が始まる。9―神奈川県、平成二年度当初予算案を発表。一般会計一兆四、六一五億円。前年比七・八％増。▽韓国の民主、民主、共和三党は合同会議を開き、新与党「民主自由党」の結党を宣言。11―南アフリカの黒人解放組織、アフリカ民族会議（ANC）の最高指導者ネルソン・マンデラ氏（71歳）、釈放される。

15―返子市会第二臨時会流会。一二月定例会以来、四回連続流会。16―文部省、国立大学の二次試験確定志願者数と二段階選抜の実施状況を発表。延べ志願者数六二万七二一人。18―第三九回衆院総選挙。当選者内訳自民二八六、社会一三六、公明四五、共産一六、民社一四、社民連四、進歩一、無所属一〇。

3月

平成2年
1990

横浜市関係

七九議案

21―MM21線の建設運営主体の第三セクター・横浜高速鉄道会社の新社長に高木文雄氏就任

25―90横浜国際女子駅伝。一位日本、二位ソ連、三位中国

28―地域経済の活性化など横浜の現状と未来を考える「第八回みなと経済シンポジウム」横浜美術館で開催。▽CATV港南、施設設置計画書を関東電気通信監理局に提出

1―中央図書館建設のための仮設図書館、野毛山公園の一角に完成（平成五年度まで）

3―泉区岡津町に中川地区センター開所

7―細郷道一横浜市長の横浜市葬、横浜アリーナで行われる

8―京浜急行杉田駅東口地区市街地再開発事業の核となる再開発ビルの起工式開催

9―MM21地区の「24街区提案競技実行委員会」、24街区の事業コンペ登録を締め切る。一ハグループ六五社が登録

11―横浜市少年団体連絡会、「もののはじめウォークラリー」を開催。市内五団体から小・中学生五〇〇人が参加

14―横浜国立大学、学長選挙を実施。高

自治体・国・社会

20―長崎地裁、忠魂碑訴訟で連憲判決。長崎市長に四万円の返還命令。▽名古屋高裁、長良川水害訴訟で住民の賠償請求を棄却。▽開成町長選告示。山本久雄氏無投票当選。▽東京都、一月一日現在の都の人口を発表。一、一九一六、八六六人。九年ぶり減少。23―神奈川県私学審議会、「公文学園」の設立計画を承認。28―第二次海部内閣発足

1―第一八期国語審議会、「外来語の表記（案）」を公表。国語試案は三六年ぶり。2―電気通信審議会、NTT分割で最終答申をまとめ、深谷郵政相に提出。4―町田市長選、寺田和雄氏（58歳）当選。9―社会党の委員長選挙、土井たか子氏無投票三選。10―イタリヤ共産党、第一九回党大会で新党結成を採択。七〇年におよぶ共産党の歴史に幕。▽東京と千葉を結ぶ新ルート、JR京葉線（東京―蘇我、四三キロ）が全線開業。11―ソ連バルト地方リトニア共和国は、共和国最高議会で独立宣言を採択。15―ソ連の臨時人民代

4月

杉通(のぼる)教授を選出

15―舞岡リサーチパーク整備事業の環境影響評価(アセスメント)審査書の縦覧を始める

18―瀬谷区総合庁舎で区制二〇周年を記念した「緑と心の祭り」の記念像「風と少女」の除幕式開催

20―三菱地所が横浜・MM21地区25街区に建設する「ランドマークタワー」着工。▽中区本牧ふ頭と保土ヶ谷区狩場町を結ぶ高速神奈川3号狩場線が全面開通

22―南区と保土ヶ谷区にまたがる運動公園・清水ヶ丘公園に市立公園プールが新設、開所式。市内27番目。初めての屋内温水プール。▽戸塚区総合庁舎の駐車場増設工事、着工する

25―港南区センター開館一〇周年。一〇年間の利用者は、一〇〇万人を超える

27―京浜急行金沢文庫駅に仮設横断歩道橋が完成。開かずの踏み切り、全面廃止

29―横浜ビジネスパークの第一期工事完工式開催

1―市立金沢動物園で生まれたコアラの愛称を人気投票により「ドルビー」と「チェリー」に決定

4―市と横浜八景島会社は八景島事業の基本協定を結ぶ。▽相模鉄道いずみ野線、いずみ中央駅開業。いずみ野駅からいずみ中央駅間開通

8―横浜市長選挙投票日、投票率三四・三二%

議員大会は初代大統領にゴルバチョフ最高会議議長兼党書記長を選出。18―東ドイツ人民議会選挙。キリスト教民主同盟などが保守三党で構成するドイツ連合が大勝。東欧で初の自由選挙。

20―神奈川県科学技術会議、長洲一二知事に二一世紀を展望した「神奈川県科学技術政策大綱」を提言。▽仙台高裁、原発建設福島訴訟で原子炉設置許可の取り消しをもとめた住民敗訴の判決。23―電気通信審議会の電気通信事業部会、電話番号案内の有料化を認める答申を郵政省に提出。25―逗子市議会議員選挙で、池子米軍住宅反対派候補全員当選。26―神奈川県、都道府県では初めての個人情報保護条例案を可決。▽平成元年度補予算案、両院協議会を経て、衆院優位の規定により成立。一院で予算案が否決されるのは新憲法下で初。29―運輸審議会、京浜急行電鉄の羽田空港線の延伸工事の事業免許を承認

1―「国際花と緑の博覧会」(花の万博)開幕(5/9/30)。

▽三井、太陽神戸両銀行の合併で、資金量世界第二位の「太陽神戸三井銀行」誕生。4―中国七期全国人民代表大会第三回会議、香港の中国復帰後のミニ憲法になる香港特別行政区基本法などを採択。9―神奈川県科学技

9―横浜市長に高秀秀信氏初当選

10―精神障害者のための地域作業所「工房四季」が泉区和泉町に設置され、開所式開催。▽フランス政府の公式機関、横浜日仏学院が中区尾上町に開校

13―横浜商工会議所創立一一〇周年記念式典、関係者三〇〇〇人出席し、県民ホールで開催

14―神奈川県新聞創業一〇〇周年を記念して、ショルティ指揮シカゴ交響楽団横浜特別演奏会が県民ホールで開催

15―上大岡駅前さかえ通りのプロムナード化工事が完成、記念式典開催。▽旭区に開設された外国人留学生のための神奈川県国際学生会館・白根の開所式開催

19―第三セクター横浜高速鉄道会社は、MM21地区を走る鉄道新線・MM21線の第一種鉄道事業免許を取得

23―横浜地方法務局栄出張所開所

24―(助)横浜市シルバークリニックセンター設立

一〇周年。記念シンポジウム開催

25―市、地域での生涯学習推進を目的に、港南区野庭東小学校にコミュニティ・スクールの開設。市内一番目

28―スペインのバルセロナ市の建築、文化、芸術などを紹介する「バルセロナ展」開幕(5/7/1)。▽港北ニュータウン内都築ふれあいの丘に車いすレーンを設けた「ともしびゾーン」設定。▽帆船日本丸一般公開五周年、記念感謝祭開催(5/5/6)

術アカデミーの最高顧問に江崎玲於奈氏ら九人が就任。▽神奈川県個人情報保護法審議会発足

会長に成田頼明・横浜国大教授選任。12―韓国政府、大韓航空機事件で死刑判決が確定した金賢姬死刑囚に対して特別赦免措置を実施。13―日銀、一九八九年度の卸売物価動向を発表。総合卸売物価指数(八五年=一〇〇)、前年度比三・五%上昇の八九・六。五年ぶり上昇。17―最高裁、「政権放逐カッター訴訟」で候補者側の上告棄却。18―臨時行政改革推進審議会、最終答申を海部首相に提出。21―JRE東日本は、東京駅丸の内口などに自動改札システムを導入。本年度中に三二駅を自動改札に。

22―地球環境を保全するための行動キャンペーンを行うアースデー、世界一二〇カ国以上で行われる。24―神奈川県立図書館と県内市町村図書館をつなぐ情報ネットワークシステム(KLINET)、稼働する。26―第八次選挙制度審議会、衆院の選挙制度として小選挙区比例代表並立式の導入などを海部首相に答申。29―相模湾アーバンリゾート・フェスティバル一九九〇(通称サーフ90)が開催(5/10/10)